

令和6年第4回定例会一般質問（日曜議会）

小金井市議会では、令和6年12月1日（日曜）に日曜議会を開催します。

- 日 時 令和6年12月1日（日曜）午前10時から
- 内 容 一般質問（あらかじめ通告した議員が行う市政全般についての質問）
- その他 手話通訳あり

発言順	議 員 名	発言時間
1	吹春 やすたか	10：00～10：15
2	村 山 ひでき	10：15～10：30
3	五十嵐 京 子	10：30～10：45
4	岸 田 正 義	10：45～11：00
5	清 水 が く	11：00～11：15
6	小 林 正 樹	11：15～11：30
7	鈴 木 成 夫	11：30～11：45
8	渡 辺 ふき子	11：45～12：00
9	沖 浦 あつし	13：00～13：15
10	古 畑 俊 男	13：15～13：30
11	た ゆ 久 貴	13：30～13：45
12	遠 藤 百合子	13：45～14：00
13	坂 井 えつ子	14：00～14：15
14	水 上 洋 志	14：15～14：30
15	斎 藤 康 夫	14：30～14：45
16	渡 辺 大 三	14：45～15：00
17	高 木 章 成	15：30～15：50
18	河 野 麻 美	15：50～16：05
19	安 田 けいこ	16：05～16：20
20	片 山 かおる	16：20～16：35
21	水 谷 たかこ	16：35～16：50
22	森 戸 よう子	16：50～17：05

一般質問の通告について

発言順

2

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月21日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

村山ひでき

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>「市」民の「役」にたつ「所」の職場環境を考えよう～その1</p> <p>(1) 業務ミスの再発防止について</p> <ul style="list-style-type: none">①これまでの発生案件への対応を振り返って②コンプライアンス基本方針と推進委員会③さらなる庁内リスクマネジメント対策は	

一般質問の通告について

発言順

3

㊦ 曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月21日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

五十嵐京子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 来年度以降の市民まつりについて 9月議会での決議を受けての市の見解と、これまでの検討状況を問う。</p> <p>ア. これまで一般部門で参加していた団体への現状報告と意見聴取について</p> <p>イ. 今後の市民まつりの在り方を検討するための会議体の設置について</p> <p>ウ. 市民まつりの本格的な再開までのつなぎ事業について</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

日曜議会用 残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11月 22日
(西暦 2024年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

清水がく

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>小金井市内で活躍する「ものづくり（滑空機製作）」を応援しよう</p> <p>法政大学小金井キャンパスでは、自分たちが作った滑空機をより遠くへ飛ばすことを目標に活動しているものづくりサークル（航空工学研究会HoPE）がある。そして、来年の鳥人間コンテストに向け、試作機を製作している。サークルに所属する学生の皆さんも、キャンパスがある小金井と一丸となり活動したいと語る。</p> <p>小金井市と法政大学では、平成30年（2018年）に関係をより強固なものにするために、包括的な連携協定を締結しており、本協定を基に双方で協議しながら多岐に亘る取り組みを進めていくとしている。</p> <p>市内小学校や中学校はじめ、ものづくりを間近で見、感じることによる子どもたちにとっても重要な経験と考える。また、滑空機のテスト走行を市内施設で行うなど、市としても応援できることは多いと考える。</p> <p>市内で活躍する、空を飛ぶことに真剣に取り組む、若きエンジニアを市として応援できる方法はないか、そして、子どもたちの学び、経験につなげることができないか、前向きな提案と確認をしていく。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

一般質問の通告について

発言順

6

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年11月22日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

小林 正樹

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 家電の回収サービスについて</p> <p>各種家電製品には、各種希少金属が含まれており「都市鉱山」と言われている。自治体の負担を減らし、家電製品を正しくリサイクル推進できるサービスを提供する自治体が広がっている。</p> <p>(ア) 家電の回収・リサイクルに関する課題について (イ) 大型家電回収に関する連携協力への国内の取組みについて (ウ) 小金井市でも、連携協力協定を結ばないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

7

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年11月25日
(西暦2024年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

鈴木 成夫

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>障害者週間を契機に、防災計画における障がい者支援体制の課題を解消しよう</p>	
<p>・災害発生時に「弱者」を生み出すことのないよう、個別の支援が必要な障害児・者支援策検討の現状と課題を問う</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年11月25日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長 様

小金井市議会議員

沖浦あつし

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策18 国際交流・都市間交流の推進 友好都市三宅村との交流について（その1）</p> <ul style="list-style-type: none">■ 友好都市盟約の意義／なぜ友好都市関係になっているかを幅広く伝えていこう■ さらなる「関心喚起」の仕掛け 小金井三宅島友好協会との連携■ 友好都市盟約50周年に向けて 市民サポーター／文化交流を改めて見つめなおす機会に	

一般質問の通告について

発言順

10

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月25日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

古畑 俊男

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>・鳥類へのエサやりに係るその後の対応について</p> <p>令和4年6月23日の本会議において、4陳情第42号、ハト・カラスへのエサやり（給餌）による被害防止条例の制定を求める陳情書が建設環境委員会に付託され、8月4日、12月19日、令和5年1月16日及び3月7日の計4回にわたり審査された。採決の結果不採択となったが、表題における課題は、全委員共通のものと推察される。最近における部局の対応について質したい。</p>	

一般質問の通告について

発言順	12
-----	----

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6 年 11 月 25 日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><u>薬物乱用防止を更に推進していくために</u> 東京都薬物乱用防止小金井地区推進協議会や市民運動を中心にした活動を通して薬物乱用防止に取り組んでいるが細部にわたる薬物の乱用の防止とフラッシュバック、再犯防止への強化が必要である</p> <p>(1) <u>教育委員会の取り組みは</u> (2) <u>健康課の取り組みは</u> (3) <u>薬物事犯の防止に関する啓発の推進を</u></p>	

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11月 25日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

齋藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>新型コロナmRNAワクチンの実態を直視し対策を講じるべきである</p> <p><現状の把握></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナの感染者数、ワクチン接種数、超過死亡数、総死亡者数 <ul style="list-style-type: none"> (ア) それぞれの増減の関連性は偶然の一致として考えるべきか。 (イ) 実態を直視し、何らかの関連性があると見るべきではないか。 2. 健康被害救済制度申請の市内の実態 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 項目別申請者数、認定者数の実態は。 (イ) 診療録のサマリーを把握しているか。 (ウ) 診療録以外に申請者や遺族の声を聞いているか。(ワクチンが原因としたがらない医師のケースがあると聞いている) (エ) この結果を公表すべきである <ul style="list-style-type: none"> ① 健康被害の原因がワクチンである可能性を考えない患者が多数いる可能性がある。 ② 死亡の原因がワクチンである可能性を考えない遺族が多数いる可能性がある。 <p><問題点の抽出></p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 専門家が指摘するmRNAワクチンの危険性とは <ul style="list-style-type: none"> (ア) 日本人が持っている自己免疫力を無効化する。 (イ) スパイクタンパク質 4. レプリコン (自己増殖型mRNA) ワクチンの評価 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 承認されているのは日本だけである。 (イ) ベトナムで行われた治験はARCT-154 (起源株) 初回免疫に対する治験であり、これを元に行っている国産レプリコンワクチンは10月1日からの接種の承認を受けていないのではないか。 (ウ) 10月1日からの接種はJN.1系統対応の1価ワクチンが推奨されており、明治製菓ファルマのレプリコンワクチンは対象となっているのか。 	

表題及び質問の具体的内容	備考
<p data-bbox="199 275 359 309"><解決策></p> <p data-bbox="199 322 746 356">5. 小金井市としてなすべき対策は何か</p> <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="279 369 847 403">(ア) 泉大津市の例を検証すべきである。<li data-bbox="279 416 911 450">(イ) 川田龍平氏の考えを聴取すべきである。<li data-bbox="279 463 967 497">(ウ) 申請者の声を聴取して市民に公表すべきである	

一般質問の通告について

発言順

17

~~日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず~~

令和 年 11月 25日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

高木 章成

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 自宅で死亡することについて (1) 在宅死亡者の把握の状況について (2) 検案・解剖等の手続きについて (3) ご遺体の保存について (4) 「おくやみ手続窓口」の運用状況について (5) 多摩地区にも監察医務院の設置を求めないか	以上

一般質問の通告について

発言順

18

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11 月 25日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

河野 麻美

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><u>高齢者の肺炎予防、RSウイルスワクチン接種について</u></p> <p>令和4年の総務省統計局の報告によると、65歳を超えると肺炎による死亡率が急激に上昇し、肺炎による死亡者の98%が65歳以上の高齢者である。この肺炎を引き起こす原因として、今注意喚起されているのが「RSウイルス」であり、本件について市の見解を問う。</p> <p>① 高齢者の肺炎の現状 ② 高齢者への肺炎球菌及びインフルエンザワクチンについて ③ RSウイルス感染症について ④ RSウイルスワクチン予防接種費用の一部助成を検討しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6 年 11 月 25 日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

安田けいこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>子どもたちの外遊び・散歩の機会確保を</p> <p>来年着工予定の新庁舎建設予定地は現在、日中は近隣の保育園児のお散歩場所として、放課後や休日はボール遊びが出来る貴重な広場として利用されている。また、近接する第一小学校で予定されている校舎建て替え工事で校庭が使えなくなることもあり、子どもたちが外でのびのびと遊べる環境が損なわれるのではないかと。現状と対策について問う。</p> <p>(1) 近隣の保育園 の新庁舎予定地の利用状況と課題は (2) 一小校舎の建て替え工事中の対策について (3) 遊び場や散歩場所を広げるためには</p>	

一般質問の通告について

発言順	20
-----	----

日曜議会用

2024年 11月 25日

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

片山かほる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>『人と動物が共生できるうるおいのある社会の実現』とは。動物福祉（アニマルウェルフェア）は人間の福祉につながる。</p> <p>動物との暮らしやふれあいは生活を豊かにし、生きる力となり、認知症発症確率の低下、介護費の抑制にもつながるとい調査結果もある。 支えられるだけの存在でなく、互いに支えあう、主体的な関係となることのできるためではないだろうか。 高齢者でも障がい者でも生活困窮者でも、動物との幸せな暮らしができるためには、どういった支援が必要か。</p> <p>1) 動物福祉（アニマルウェルフェア）についての認識は。 2) 「ペット飼育は認知症を発症する確率を低下させる」という東京都の調査の把握は。 3) 他自治体で取り組んでいる支援の把握と小金井での検討は。</p>	

一般質問の通告について

発言順

21

日曜議会用

令和 6年 11月25日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水谷 たかこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 歳入アップの方策に積極的に取り組もう</p> <p>【趣旨】 新庁舎等建設や学校施設の建て替え等、多額の歳出が必要となっていく本市において、建築資材の高騰など避けられない要因があり、コストダウンの工夫には限りがある。歳出を減らすことが難しい中だからこそ、歳入アップにつながる可能性があれば小さなことでも積極的に取り組んでいこう。</p> <p>(1) 本市と近隣自治体の基金の運用状況について (2) 他自治体の事例から学ぼう ア 基金の運用 イ ネーミングライツの活用等の事例検討の状況は (3) 今後の方針は</p>	

